

子どもたちのこえ。

はじめは大変そうだな。こんなに丁寧できれいなものを作るなんて凄いなと思っていた。ガラスをふくらます時、吸ってしまったらガラスが飛んできてしまう可能性があるなど大変危険なことあるけど頑張って作ってほしい。話をきいていい印象になりました。(さつき小)

文化などの職業は才能がないとできないと思っていたけれど、自分で「やりたい！」と本気があれば夢をかなえることができる。(首里中) / 演劇で大切にしている事は言葉を相手にちゃんと伝えることと知った。自分の言葉を相手に伝えるときちゃんと相手がかかるようにしていると聞いて凄いなと思った。 / 演劇は言葉のキャッチボールだから日頃の挨拶やコミュニケーションを大切にしなければならないことがわかった。(松城中) / 演劇などは売れなければずっと生活が苦しくて成功するのは一部だけだと思っていたけれど、楽しそうだなあと思ったしやりがいがあるなと思いました。(神原小)

私は自分が一番好きなことや興味があることを仕事にして働くことに挑戦したいと思いました。 / 最初は写真が好きじゃなかったけど授業を受けて好きになりました。 / 今やっている琉舞を伝統を受け継げるように頑張っていきたいと思いました(仲井真小) / 映画監督はすごく難しいことだと思っていたけど、話を聞いているとそんなことはなくすごく楽しそうだった。(湖平中) / いろんな人と協力してプロデュースしていると知って凄いなと思った。 / 企画、キャスト、制作マネージメント等たくさんのお仕事がある事。(松島中) / 紅型の魅力がわかりとてもきれいで自分もほしい気持ちになった。 / はじめはすごいなあくらいイメージだったけれど、授業を受けて違う意味ですごいと思った。自分の役に合わせて食を変えたりして自分の生活にも影響するくらい自分の仕事にほこりをもっているんだということがすごい。 / 「自分の強みを生かして将来につなげる」という言葉が印象に残った(さつき小) / 組踊を小さい時からやっていて、大人になってもやり続けているのは凄いなと思いました / 組踊のしゃべり方をもっと教えてほしいです。(港川小)

実施事例 01

環境に優しく、美しい工芸、沖縄を代表する工芸として無限の可能性。

壺内 文太 氏 ガラス工房プンタロウ 那覇市立さつき小学校、浦添市市立沢崎小学校

まず、自らのインスタグラムに掲載している美しいガラス作品を紹介。壺内氏は、北中城にあるショップ兼作業場で、オリジナル作品を制作しています。

本当は工房で体験してほしいけど、難しいので工程を動画で紹介。小さな炉でも制作できると説明します。ガラスは柔軟で、工夫次第で無限にいろいろなカタチにもできます。

大学生のとき、偶然近くでやっていた工芸体験でガラスと出会い、何度でもリサイクルできることに感動し作家の道へ。海外協力隊の技術指導でパラオに行ったとき、貧しく、資源に限られた場所でも、ガラスは何度でも再生できることを再認識しました。



最後に、琉球ガラスの歴史について解説。歴史は浅いものの、戦後の貧しい沖縄でも工芸の一分野として認められるまでに成長しました。環境に優しく美しい、ビジネスとしても有望、ガラスには無限の可能性のあることを子どもたちに伝えました。

実施事例 02

大きな声で正しく挨拶、子どもたちが元気な講話。

田原 雅之 氏 俳優・演出家 / シアターテンカンパニー代表 那覇市立首里中、松城中、神原小、国頭村立安田小、糸満市西崎中ほか

田原氏の講話は、大きな声で挨拶することから始まります。声が小さければやり直し、目を見てなければやり直し、全員が挨拶できるまで何度もやり直します。軽妙さと厳しさを両立させながら続けていくと、やがて子どもたちはしっかり大声で挨拶することができるようになります。

田原氏は、現代演劇の演出家であり、琉神マブヤーの悪役・マジムキング役からさまざまな演劇、テレビ、映画に出演する俳優でもあります。仕事の度に知らない人たちと本気で仕事をする現場、礼儀とコミュニケーションの大切さを説明しました。

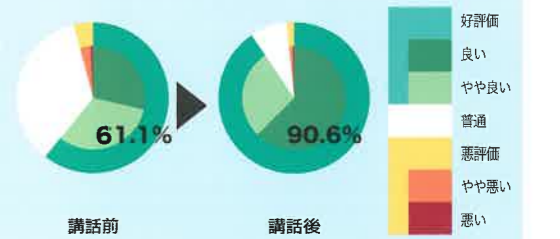


再度、体を使った演習に入ります。座るときに大きな音を立てない、背筋を伸ばして立つ、本気で笑う、大声で叫ぶ。恥ずかしがりながらも子どもたちは、少しずつ笑顔に、やがて生き生きとした表情に変わります。「これが田原マジックです」田原氏の講話では、必ず子どもたちが元気になるります。

実施回数	18回
講師数	14名
講師	賀川理英・狩俣倫太郎・喜納彩華・桑村ヒロシ・砂川幸太・平良竜次・田原雅之・壺内文太・渡久地マサキ・中川陽介・西平 博人・新田雅一・宮島真一・吉田真和(敬称略・50音順)

アンケート集計

文化産業は、好印象61.1%が90.6%に大幅に改善しました。特に「良い」評価が28.8%から、62.5%に向上しています。全体的には「本気であれば夢をかなえることができる」など、自身の「夢」と仕事の関係について触れたコメントが多くみられました。



伝統から最先端まで、新旧さまざまな文化の講話を実現。

夢を実現する苦勞を、楽しめるひとが、夢を実現する。

文化産業は非常に広範です。音楽、舞踊、伝統芸能、絵画、工芸、伝統工芸、演劇、映画・映像、写真、マンガ・アニメ、お笑い、各種サブカル、パフォーマンス、Youtuber など。

作品を持参した講師が多く、色とりどりの工芸品や自身が制作した写真や映像作品などを披露しました。また、舞台関係の講師は、立ち居振る舞いや所作、挨拶など、実際に子どもたちに体験させる授業も多数ありました。テレビ・舞台で見たことがある人、番組・映画を作っている人など、子ども達の憧れに手が届く講師もいました。

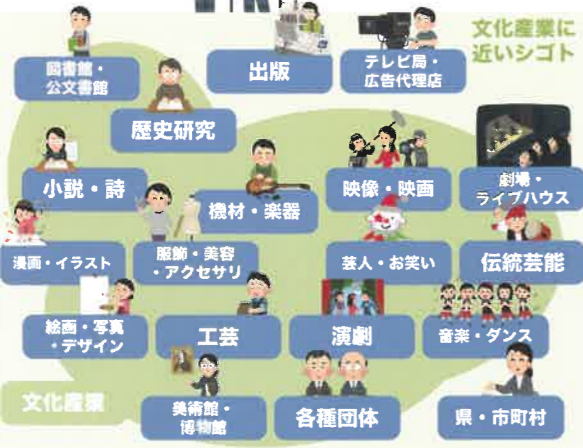
実際、子どもの頃の憧れを実現している講師も多く、実現するために体験した紆余曲折を語りました。自身の仕事をお金にするための苦勞を乗り越えて、夢を実現しています。その苦勞



をいかに楽しむか、その気持ちが夢の実現に必要なものである、というのが多くの講師の共通した意見でした。

業界解説

文化産業を知ろう!



文化産業は幅広い業界です。音楽・ダンス、演劇は、現代から伝統芸能までさまざまなジャンルがあります。劇場・ライブハウスで演じられます。関わるスタッフの多くは、映像・映画、芸人・お笑いにも携わっています。撮影・照明・音響・楽器など楽器・機材に関わるシゴトもあります。絵画・写真・デザイン、工芸は、美術館・博物館に作品を展示。小説・詩、漫画・イラスト、歴史研究は図書館・公文書館と関係し、書籍を出版することがあります。県・市町村と各種団体は、各団体の文化活動を支援します。

業界解説シート

いまのシゴト

- コロナの影響がもっとも大きい業界の一つ。
- 放送・劇場・出版・観光のどれも経営が厳しい。
- Youtubeなどネット配信に期待。
- 新技術、新表現が次々出現。
- 音楽や映像は低コストで制作できるように。

未来のシゴト

- 文化・エンタメ業界は、カタチは変わっても伸びる。
- ネットで世界中に発信。でも、ライバルも世界中に。
- 新しい仕組みを支える、新しい裏方が必要か。

シゴトと勉強

学校の勉強とシゴトはいろいろ関係しています。

国語	算数・数学	理科	社会	英語
----	-------	----	----	----

文章の読み書きは非常に多い分野です。多くのスタッフや機材を使う費用の計算をします。自然は文化に深く影響を与えています。歴史や地域の知識が、直接文化に結びつきます。翻訳する機会がしばしばあります。

美術・音楽	体育	コンピュータ	コミュニケーション
-------	----	--------	-----------

さまざまな作品を学ぶことが、シゴトに結びつきます。演劇や音楽では、体力や運動神経が求められます。ほとんどのシゴトでコンピュータを使います。さまざまな役割を担う、多くの仲間とシゴトをすることの多い分野です。